

ドスケベゲームブック

夏の夜編

※※※大体レイプエンドです※※※

がら堂／どん丸

▼ドスケベゲームブックとは？

女性向けオナサポゲームブックです。

あなたが主人公となってモブおじさんにスケベな目に遭わされます。

※必ずページ内リンクで移動してください。

▼遊び方

好きな選択肢を選びエンドを目指してください。

途中で現れる♡の数を足して行ってください。(例：【♡+1】)

選択肢は自分で選ぶ場合と、ハートの数で指定されている場合があります。

▼ストーリー

じめじめと熱い夏のとある夜。

アパートで一人暮らししているあなたは日付が超えてもいつものように眠れず、深夜なのにいつもとは違う行動を始め……。

※主人公＝あなたは結構しゃべります。

※ほぼレイプ。暴力は無し。

▼エンド

レイプエンド多いので嫌な方は引き返してください。

▼相手

モブおじさんいろいろ。

※性交無しもあります。

▼♡値（＝ドスケベ値）目安

0：冷静

1：身体がもじもじする

2：ムラムラする

3：我慢できない……

4：エッチしたい！

5以上：ちんちん挿れて！！！！

※※※完全にフィクションです※※※

※※※犯罪を助長するものではありません※※※

※※※レイプダメ絶対※※※

【♡＝0】

[→START](#)

とある夏の夜。

あなたはいつも日付が変わる前に寝ているのに今日はなぜだか眠れず、目がはっきりと冴えてしまいました。

時刻は既に一時を過ぎています。

夜は涼しく冷房ももう止めているので、カチカチと鳴る時計の秒針が嫌に耳に残ります。

★どうしますか？

→水を飲む

→テレビをつける

→ベランダに出る

→外に出る

キッチンに行き冷蔵庫を開いたあなたは、駅前で無料配布していたピンク色の缶を見つけました。200ml の細長い缶で、少し喉が渇いている今なら一気に飲めそうです。カフェインも入っていないさそうなので一気に飲んで、缶をゴミ箱に捨てました。

冷たい飲み物を飲んだのになぜだか身体がぼかぼかしてきたような気がします。

【♡+1】

★どうしますか？

→テレビをつける

→ベランダに出る

→外に出る

『あんあんあんあんっ♡イクッ♡イクウッ♡』

テレビをつけると、視界には激しい男女の性交が、耳には女の悩ましい声が飛び込んできました。

★どうしますか？

→テレビを消す

→そのまま

テレビを消すと、部屋に静寂が帰ってきます。

どうやらDVDプレイヤーにAVのディスクが入っていたようです。

★どうしますか？

→ベランダに出る

→外に出る

どうやらDVDプレイヤーにAVのディスクが入っていたようです。

見ているとだんだんいやらしい気持ちになってきてしまいます。

【♡+1】

★ハートの数は？

→1以下

→2以上

なんでこんなものが、と思いながら、あなたは頭を冷やすためにもいったん夜風にあたろうと思いつきます。

★どうしますか？

→ベランダに出る

→外に出る

「んんっ……♡」

ムラムラしてきたあなたは、ついオナニーを始めてしまいます。

テレビの画面の中では男女が激しく絡み合っキスしながら性器同士をぶつけ合い、パンパンッ♡と音が聞こえてきています。

するとだんだん自分がセックスしているような気持ちになってきて、自分を慰める手の動きが激しくなり、甘い声がだんだん大きくなっていきました。

とその時。

ドンッ！ と、なにかがぶつかったような音がしました。

隣の部屋の人が壁を殴ったのでしょうか。

★どうしますか？

[→自慰を続ける](#)

[→自慰を辞める](#)

「ああんっ♡」

この声が隣の部屋に聞こえているのかも知れないとあなたは思いましたが、もう我慢はできません。あなたは甘い声を上げながら、自慰を続けました。

段々あなたの身体は来るべき絶頂のために力が入っていき、手の動きも早くなっていきます。

テレビに映っている女性も自分と同じような状況のようで「イっちゃうっ♡ イっちゃうっ♡と身体をのけぞらせながら喘いでいますが、男性の腰の動きは早くなっていく一方です。

「イクッ♡」

テレビの中の女性と同じタイミングで、あなたは達しました。

身体がビクンビクンと震え、心地よい疲労感に包まれます。

あなたはなんとかテレビの電源を落として、ベッドに倒れて眠りに落ちました。

【END：オナニースッキリ快眠】

[→最初へ戻る](#)

はっとしたあなたはオナニーを中断します。隣の部屋の人にこの声が聞こえていたら、と思うと恥ずかしくてたまりませんでした。

しかし中途半端にしてしまったせいで、ムラムラが止まりません。

【♡+1】

一旦頭も体も冷やそう、と思いつきます。

★どうしますか？

→ベランダに出る

→外に出る

「ハアッハアッ、ウッ、出るっ……！」

ベランダに出たあなたは、真横に知らないおじさんがいて驚きます。その男は全裸で、荒い息で男性器を手で擦っていました。

「なっ、なにっ、えっ、えっ!!」

確実に110番案件なのですがあなたの頭は働かず、意味のない言葉を漏らすしかできません。

★どうしますか？

→そのまま動かない

→部屋に戻る

動けないでいるうちに、男はあなたに飛びかかってきました。

「きゃあっ！」

「おっばい！おっばい！おっばいっ！」

その場に尻餅をついたあなたは目をぎゅっと閉じますが、その間に、男はあなたの着ていた服をめくり上げ、ぶるんっ♡とあらわになってしまった胸に顔を埋めてきます。

「いやあっ！」

「はあっ、はあっ、おっばいっ、おっばいっ！」

あなたの谷間に顔を埋めた男は両手で乳房を押さえ、自分の顔を挟むようにばふばふと胸を揉みます。

いきなり知らない男に服を剥かれて生の胸を触られているというのにあなたは感じてきてしまい、乳首は勃起、嫌がっているはずの声に甘いものが混じり始めます。

「いやあ、やめてえっ……んんっ♡」

「あっ、あっ、乳首っ、乳首勃ってるっ！」

「やめてえ、言わないでっ……あんっ♡」

顔を離れた男は、両手の指先で乳首を摘み、コリコリ♡

と捏ねます。案外男の手つきは慣れていてあなたの頭は混乱してしまいます。

男はべっとりとした手のひらであなたの乳房を強く揉みしだき、顔を胸に近づけました。

「い、いや、なにをするのっ、やめてっ！」

「はあ、はあ、いただきまあ〜〜すっ♡」

「んんんッッッ♡」

口を大きく開き唾液に塗れ並より大きく分厚く見える舌を出した男は、そのままあなたの乳首をねっとり舐め上げました。あなたの乳房と男の口のあいだを、ねばねばの唾液が糸を引きます。

気持ち悪すぎるはずなのに、あなたの身体を普通ではない快感が襲います。

【♡+1】

「い、いや、いやっ……ああんっ♡」

「乳首おいしい！おいしい！」

男は何度も何度もべろん、べろん、とあなたの乳房を舐め上げ、あなたの胸はベトベトになってしまいます。

「はあっ、チンポ痛いっ」

とその時、男が急に身体を引きました。

あなたの視界に尋常ではなく勃起上がった男性器が飛び込んできます。

★どうしますか？

→逃げる

→動かない

なんとか部屋に戻って鍵を閉めたあなたは、焦っているからか 110 番したり知人に連絡したりするという選択肢は浮かびません。

ドンドンドン！と窓を叩かれています。振り向くのも恐ろしく、この部屋にいたくもないので外に出ることにしました。

[→次へ](#)

「はあっ、はあっ、もう我慢できないッ！」

「えっ、ひっ、きゃああっ！」

あなたが動けないでいると、男があなたの服を全て剥ぎ取りました。

裸になってしまったあなたは四つん這いになって逃げようとはしますが、腰を掴まれてしまって動けません。

「はあっ、お尻を突き出してっ、そんなにチンポが欲しいんだねっ！」

「ひっ、ちがっ、あ、ああっ！」

ずぶぶっっ！

無理矢理後ろから穿たれる感覚に目を見開きます。

あなたは、膣内に肉棒を挿入されてしまったのです。

[→次へ](#)

続きは製品版で

▼プレイ、場所

乳首責め／クリ責め／手マン／キスハメ／ハメ撮り／睡眠姦／青姦／3P／輪姦 等

自室／ベランダ／車／コインランドリー／コンビニ／公園 等

[→最初へ戻る](#)

ドスケベゲームブック_夏の夜編 (体験版)
2021年8月10日 発行

発行 がら堂/ どん丸
Twitter @donmaru18